

論文募集: Blockchain Kaigi 2023 (BCK23), 理化学研究所 神戸, 日本, 2023 年 10 月 28 日-29 日

一般講演の講演概要を投稿ください。2023 年 9 月 17 日まで投稿を受け付けています。

<https://blockchain.innovationkyoto.org/bck2023/?lang=en>

独立行政法人 理化学研究所 神戸キャンパス 融合連携イノベーション推進棟 (IIB)
兵庫県神戸市中央区港島南町 6-7-1

2023 年 10 月 28 日 (土) ~29 日 (日)

国際会議 Blockchain Kaigi 2023 は、ブロックチェーンとその応用に関して、フィンテック、暗号資産、ブロックチェーンに関連する分野で活躍する様々な科学技術コミュニティの研究者や様々な分野の実務家が一堂に会する研究集会です。ブロックチェーン全般に関する理論的および/または応用的な研究をご発表ください。

基調講演：

Wakefield Scott Stornetta (The Creative Destruction Lab)

Aanchal Malhotra (Ripple Lab. Inc)

招待講演：

笠原正治 (奈良先端科学技術大学院大学)

Victor Fang (AnChain.AI)

巳波弘佳 (関西学院大学)

井手剛 (IBM Thomas J. Watson Research Center)

Wang Qin (CSIRO)

招待講演 (日本語企業セッション)：

山本周雅 (株式会社ガイアックス)

参加登録・講演申込：

<https://form.jotform.com/231571645817057>

講演概要には、講演タイトル、講演者と共同研究者の氏名と所属、講演内容の説明、説明を補足する図または表 (どちらか1つ) を記入してください。長さは、1 ページとしてください。pdf ファイルをアップロードしてください。一般講演者の講演概要受付締切は 2023 年 9 月 17 日 (日) です。

トピックス：

ブロックチェーン技術，暗号技術/数理
B2B および B2C ソリューション
異常検知，サイバーセキュリティ
デジタル資産市場，中央銀行デジタル通貨 CBDC
スマートコントラクト
エネルギー，環境問題への応用
金融包摂，送金，デジタル ID への応用
イノベーション政策
法制度や規制の問題
ネットワーク科学，グラフ理論，ハイパーグラフの数理

出版：

採択された講演をもとに論文を投稿いただきます。査読の後，日本物理学会大会 proceedings に掲載されます。

組織委員：

池田 裕一（京都大学）
初田 哲男（理化学研究所 数理創造プログラム）
Claudio J. Tessone (Univ of Zurich)
藤原 明広（千葉工業大学）
白井 朋之（九州大学）
池 祐一（九州大学）
日高 義将（高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所）
Abhijit Chakraborty（京都大学）
吉川 絵美（Ripple Labs Inc.）